

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法について
原価基準－償却原価法(定額法)によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法について
定率法により減価償却を実施している。
- (3) リース取引の処理について
リース契約1件あたりのリース料総額が300万円以下の所有権移転外ファイナンス・リース取引については通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
- (4) 消費税の会計処理について
消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	300,000,000			300,000,000
普通預金	5,000			5,000
投資有価証券	199,995,000			199,995,000
小 計	500,000,000	0	0	500,000,000
特定資産				
自主事業調整積立金	76,612,472	153,998	0	76,766,470
小 計	76,612,472	153,998	0	76,766,470
合 計	576,612,472	153,998	0	576,766,470

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充 当額)	(うち一般正味財産からの充 当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	300,000,000	(300,000,000)	-	-
普通預金	5,000	(5,000)	-	-
投資有価証券	199,995,000	(199,995,000)	-	-
小 計	500,000,000	(500,000,000)	-	-
特定資産				
自主事業調整積立金	76,766,470	-	(76,766,470)	-
小 計	76,766,470	-	(76,766,470)	-
合 計	576,766,470	(500,000,000)	(76,766,470)	-

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳簿価額	※時価	評価損益
第94回大阪府公債(5年)	100,116,200	101,110,000	993,800
第30回大阪府公債(5年)	99,995,000	100,070,000	75,000
合 計	200,111,200	201,180,000	1,068,800

基本財産に199,995,000円を充当し、帳簿価額差(オーバーパー分)の166,000円のうち未振替分の116,200円を前払金として計上

※時価については、SMBC日興証券株式会社送付の残高証明書による

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
公益財団法人荒川区芸術文化 振興財団補助金	荒川区	0	77,704,850	77,704,850	0	-
合 計		0	77,704,850	77,704,850	0	